

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月19日
事業名	国際・姉妹都市交流事業	担当課・係名	総務課総務法制係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	20
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	国際姉妹都市であるデイトン市、ラシン市へ交互に派遣				
対象 (誰を・何を)	町内在住高校生				
内容	町姉妹都市協会に補助金を交付し、協会事業として派遣など、協会事務の補助。国内姉妹都市との交流支援				
根拠法令・条例等					
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	21	485	367
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	21	485	367
	職員人数 (概算職員数)	人			0.08
	人件費計 (b)	千円			490
総事業費 (a)+(b)	千円	21	485	857	
事業費内訳 H 25 年度	医療通訳派遣システム事業負担金7千円、国際姉妹都市交流事業補助金360千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 応募者数	人	—	14	12
	②				
活動指標 (活動量)	① 派遣人数	人	—	4	2
	②				
成果指標 (達成度等)	① 派遣人数	人	—	4	2
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 姉妹都市協会の事務補助を行政が行っているため。
	・実施手段は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 姉妹都市協会の事務補助を行政が行っているため。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 海外の姉妹都市において、高校生派遣事業により姉妹都市協会同士の交流が深まっているため。
	・コストに対して効率的か	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他 経費としては最小限のものと考えられる。
効率性	・コストの削減等を図ったか	理由	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 必要最小限の経費で事業を実施しているため。
	担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	
		評価理由 必要最小限の経費で効率的に事業を実施しているが、行政が事務補助を行っている点に改善の余地があると考えられるため。	

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	町姉妹都市協会活動の周知と事業実施に係るボランティア等の育成。
② 平成26年度に着手する事項	町姉妹都市協会が実施する事業（国内視察等）の見直し。
③ その他（課題、調整事項等）	町姉妹都市協会における国際姉妹都市（デイトン・ラシン）からのホームステイ受け入れ体制の整備。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

町姉妹都市協会が実施するデイトン市高校生等のホームステイ受け入れを支援する。
--